



ホームページに掲載する靴を撮影する野村さん(左)と中区栄2のロイヤルで

売れるHPづくり学ぶ

ネット通販大手「楽天」が主催する高校生向け教室「楽天IT学校」の一環で、港区の南陽高校の生徒が二十一日、中区の靴販売会社「ロイヤル」を訪れ、商品が売れるホームページ(HP)づくりを学んだ。

南陽高生が靴販売会社訪問

電子商取引(EC)やマーケティングを学ぶ二、三年の十五人が参加。ロイヤルは靴や洋服を扱うネット店「スイークラフト」を運営している。会社のスタジオで、HPに掲載する靴の撮影を見学。その画像をパソコン上で加工する作業を学んだ。

生徒は今秋、スイークラフトのHP上で、自分たちの特設ページを作って靴を販売する。その実績やページの工夫を来年一月、楽天IT学校甲子園で紹介し、全国の五十の高校と競い合う。参加した二年の泉采伽さん(左)は「実際にHPが作られている現場が見られて興味深かった。角度や明るさへのこだわりを持って自分たちのHPづくりを生かしたい」と話した。(石井宏樹)

(石井宏樹)